

第4期
平成21～23年度
(2009～2011年度)

練馬区
高齢者保健福祉計画
介護保険事業計画

平成21年(2009年)3月



練馬区

はじめに

わが国の高齢者人口は今後、いわゆる「団塊の世代」が65歳に到達する平成24年(2012年)には3,000万人を超え、平成25年(2013年)には4人に1人が高齢者という超高齢社会の到来が予測されています。本区でも、確実に高齢化の波は押し寄せており、平成26年(2014年)には高齢化率が20%に達し、区民の5人に1人が高齢者になると予測しています。

また、こうした高齢化のさらなる進展に伴い、要介護認定者や認知症高齢者をはじめ、様々な理由により社会的支援を必要とする高齢者の一層の増加が予測されています。

このような高齢社会にあっては、高齢者の豊かな知識や経験を地域社会の発展に活かせる環境づくりを進めるとともに、介護が必要になっても、住み慣れた地域で尊厳を保ちながらいきいきと暮らし続けることができる地域づくりが一層重要になってきます。

一方、高齢者の介護を社会全体で支える社会保障制度として、平成12年(2000年)4月から始まった介護保険制度は、導入後9年が経過し、サービス利用者も着実に増え、老後の安心を支えるしくみとして区民に定着しつつあります。しかし、持続可能な制度の構築に向けて行われた、平成18年度の介護保険法改正以後も、介護予防の普及や介護給付の適正化など、課題が少なくありません。

区では、こうした高齢者を取り巻く様々な課題に的確に対応するため、このたび、平成21年度から23年度までの3年間を計画期間とする、第4期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定しました。

本計画では、第3期計画の基本理念等を継承しつつ、相談支援体制の充実や介護人材の確保など、本計画期間中に取り組むべき9つの重点課題を新たに設けるとともに、第3期計画の総括を踏まえ、基本目標である「高齢者が暮らしやすいまちをつくる」の実現に向けて、必要な見直しを行いました。

今後は、行政はもとより、区民の皆様や関係団体・機関との連携により、本計画の着実な推進を図り、高齢者の方が安全・安心で、いきいきと暮らせる地域社会の実現に努めてまいります。

最後に、計画の策定にあたり、「高齢者保健福祉懇談会」および「介護保険運営協議会」において熱心にご審議を重ねていただきました委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せいただいた区民の皆様に心から感謝申し上げます。

平成21年(2009年)3月

練馬区長 志村 豊志郎

【 目 次 】

総 論

第 1 章	計画策定の主旨等	1
第 1 節	計画策定の主旨	1
第 2 節	計画の位置付け	1
(1)	法的位置付け	1
(2)	他の計画等との関係	1
第 3 節	計画期間	2
第 4 節	計画策定までの経過	2
(1)	区民等の意見反映	2
(2)	区庁内組織による検討	2
第 5 節	計画の推進・点検	3
(1)	計画の推進	3
(2)	計画の点検	3
第 6 節	日常生活圏域	4
第 2 章	高齢者を取り巻く現状	5
第 1 節	練馬区の高齢者の現状(練馬区高齢者基礎調査より)	5
(1)	世帯構成	6
(2)	社会参加への意欲	7
(3)	健康への意識	9
(4)	介護予防への取組状況	10
(5)	地域包括支援センターの認知度	11
(6)	認知症高齢者の介護	12
(7)	介護人材の確保	13
(8)	在宅介護・医療に関する意見	14
(9)	住まいの現状	15
第 2 節	練馬区の介護保険事業の現状	16
(1)	第 1 号被保険者の状況	16
(2)	要介護認定者の状況	17
(3)	介護給付・予防給付の状況	20
(4)	介護サービスの基盤整備状況	27

第3章	第3期計画の総括	31
第1節	第3期高齢者保健福祉計画の施策評価	31
(1)	多様な社会参加の促進	31
(2)	健康の保持増進	31
(3)	特定高齢者等への支援	31
(4)	要支援・要介護高齢者への支援	32
(5)	住まいの支援と医療・保健・福祉の基盤整備	32
(6)	地域で支える仕組みづくり	32
第2節	第3期介護保険事業計画の評価	33
(1)	第1号被保険者数および要介護認定者数の計画値と実績値の比較	33
(2)	予防給付、居宅、施設および地域密着型サービス量の計画値と実績値の比較	35
(3)	予防給付、居宅、施設および地域密着型サービス事業費の計画値と実績値の比較	39
(4)	地域支援事業の状況	43
(5)	介護保険料の賦課・収納状況	48
第4章	第4期計画期間における高齢者人口等の推計	51
第1節	練馬区の人口推計	51
第2節	第1号被保険者数の見込	51
第3節	要介護認定者数の見込	52
第4節	介護保険施設および介護専用型居住系施設の利用者数の目標	53
第5節	介護保険施設利用者の内訳の目標	54
第5章	計画の基本理念等と重点課題	55
第1節	基本理念	55
第2節	基本目標	55
第3節	基本施策と重点課題	56
(1)	6つの基本施策	56
(2)	9つの重点課題	56
(3)	計画における施策等の体系図	57

第4節	重点課題各論	58
(1)	地域貢献につながる社会参加の促進	58
(2)	「活動的な85歳」を目指した健康づくりの促進	60
(3)	主体的に取り組む介護予防の推進	61
(4)	地域包括支援センターを中心とする相談支援体制の充実	62
(5)	認知症になっても安心して暮らせる地域づくり	64
(6)	介護人材の確保	66
(7)	適切な介護保険制度の運営	68
(8)	高齢期の住まいづくり、住まい方の支援	69
(9)	介護保険施設および地域密着型サービス拠点の整備促進	71

各論

第1章	施策・個別事業の展開	73
基本施策	多様な社会参加の促進	73
	施策1 多様な社会参加の支援	74
	施策2 高齢者の力を地域で活かす環境づくり	76
	施策3 働く機会の充実	79
	健康の保持増進	81
	施策1 健康づくりの支援	83
	施策2 健康診査の充実	91
	施策3 介護予防普及・啓発の充実	92
	施策4 長寿(後期高齢者)医療制度の周知	96
	特定高齢者等への支援	97
	施策1 特定高齢者の把握	98
	施策2 介護予防事業の充実	99
	施策3 自立支援事業の推進	101
	要支援・要介護高齢者への支援	103
	施策1 地域包括支援センターによる支援	105
	施策2 介護人材の確保・育成への支援	106
	施策3 介護保険制度の適切な運営に向けての取組	107
	施策4 要支援・要介護高齢者等への生活支援	109
	施策5 認知症高齢者のケアの充実	112

住まいの支援と医療・保健・福祉の基盤整備	115
施策 1 住まいづくり・住まい方の支援	117
施策 2 医療供給体制の充実	119
施策 3 介護保険施設等の整備	120
施策 4 地域密着型サービス拠点の整備	122
施策 5 福祉のまちづくりの推進	123
地域で支える仕組みづくり	129
施策 1 地域団体等との連携体制づくり	130
施策 2 参加と協働による地域福祉活動の推進	131
施策 3 地域における支え合いの推進	132
施策 4 高齢者の地域生活支援	133
施策 5 権利擁護と利用者保護の仕組みづくり	134
第 2 章 介護保険事業の展開	136
第 1 節 介護保険サービスの利用量見込等	136
(1) 予防給付サービスの利用量見込および確保のための方策	136
(2) 介護給付 居宅サービスの利用量見込および確保のための方策	138
(3) 介護保険施設サービスの利用量見込および確保のための方策	140
(4) 地域密着型サービスの利用量見込および確保のための方策	141
(5) 地域密着型サービス拠点の整備量見込	142
第 2 節 地域支援事業の利用量見込および確保のための方策	144
(1) 地域支援事業の費用額等見込	144
(2) 介護予防事業の見込量	146
(3) 包括的支援事業の見込量	147
(4) 任意事業の見込量	147
第 3 節 第 4 期計画期間における介護保険料	148
(1) 第 4 期計画期間に要する介護給付等の見込	148
(2) 第 4 期計画期間における第 1 号被保険者の負担割合	149
(3) 第 4 期計画期間における第 1 号被保険者の保険料で賄うべき額	149
(4) 第 4 期計画期間における介護保険料	150

資料

1 区民等の意見の反映	153
(1) 高齢者保健福祉懇談会	153
(2) 介護保険運営協議会	156
(3) 区民意見反映制度に基づく区民の意見の募集等	160
2 区庁内組織による検討	161
(1) 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会	161
(2) 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定部会・分科会	163